



「ドン」をつくる菅原道孝さん(71)

◆ 広報 しべつ

題字：北標津中学校1年 行田貴代

〈主な内容〉

- 標津営林署がのこった
- 標津町農業調査研究会が発足

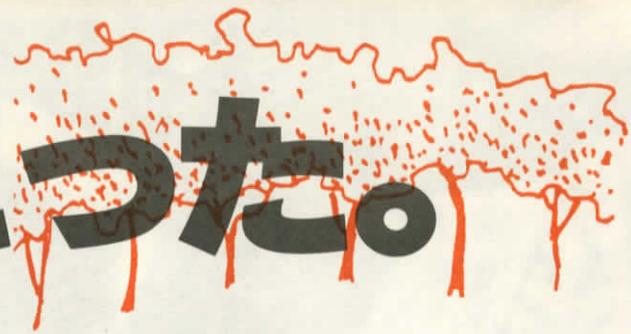
萌える海と大地・さわやか交流郷

ポー川まつりが10月4日に行われました。

「土器のイモ煮」「もちつき」「脱穀」「せんべい焼」「手打うどん」など、食べながら開拓当時を体験。

川北に住む菅原道孝さん(71)は米で「ドン」をつくってくれました。

がのこった。



もしも廃止になったら

厳しい国有林野 経営の現状

ここ十数年来、安い外国産材が広く市場に出まわり、また、家を建てるにも木材があまり使われなくなってきたのに加えて、景気の低迷によって住宅建設そのものが伸び悩みの傾向にあります。このため、国内の木材需要が落ち込んで、国有林野経営は極めて厳しい状況におかれており、「第二の国鉄」ともいわれております。

今年度は10営林署廃止

このような国有林野経営の窮状を打開し、将来に向けて合理的なそして抜本的な改善を図るため、国(林野庁)は、営林署の廃止計画を樹て、統廃合を進めてきました。

全国三五一営林署のうち一割の三五営林署を昭和六十二年までに廃止しようとする内容のもので、今年度はその最終年度として、全国十営林署の廃止が決定しております。

熱意が通じた

存置運動

標津営林署は、帯広営林支局

存置が決まった標津営林署



の管轄下の十七営林署の一つとして昭和三六年に中標津営林署から分割され設置された比較的歴史の新しい営林署です。職員八十五名(家族を含めると一九七名)、職員給与、税など当営林署が直接・間接に地域に投下する経費は、年間約六億円。本町最大規模の国の出先機関でもあります。

地域の経済・行政に大きな役割を担い貢献している標津営林署の廃止は、町の崩壊にもつながると位置づけ、町・町議会・経済団体・産業団体・自治関係団体・労働団体などがこぞって存置対策運動に立ちあがり、林野庁をはじめ帯広営林支局長など林野関係者に対し、いち早くしかも数次にわたり存置のための運動を展開してきました。

標津営林署は、事業量が少なくしかも中標津営林署に隣接しているなど置かれている状況は極めて厳しく、平担な運動ではありませんでした。昭和六〇年度には、同じ帯広営林支局管内

の管轄下の十七営林署の一つとして昭和三六年に中標津営林署から分割され設置された比較的歴史の新しい営林署です。職員八十五名(家族を含めると一九七名)、職員給与、税など当営林署が直接・間接に地域に投下する経費は、年間約六億円。本町最大規模の国の出先機関でもあります。

標津営林署概要

面積 (千ha)	61年度 立木処分 (百㎡)	丸太生産(百㎡)		61年度 総造林地面積 (千ha)	職員数 (人)	62年5月 林道延長 (km)	62年2月1日 担当区数 (所)
		直	請負				
67	117	5	48	7,071	85	161	6

標津営林署



の標茶営林署が廃止になってい
るという現実もありました。

しかし、十月二十三日に全国
に公表されました全国一〇箇所
の廃止対象の難を逃れることが
できました。（北海道は、斜里
定山溪、一の橋の三営林署が廃
止）

これも、林野当局のご理解と
あわせ標津営林署の存置に寄せ
る町民の熱意が関係者に通じた
ことの成果ともいえます。

所在の意義に 思いを深く

結果として標津営林署は存置
することになりました。しかし

私たちは、実際に当営林署が無
くなっていたらどうであったで
しょう。地域経済がこうむる大
きな打撃はもとより、スポーツ
文化・芸能の指導者や、仲間
として活動した営林署の職員が
いなくなる。お子さんにとつて
は、同級生がどんどん転校して
ゆく。町の人口が七千人を割つ
て六千人台になる。こんな情景
を想うと恐しささえ感じます。

今般の営林署問題は、決して
一過性の問題としてとらえるこ
となく、現在、本町に所在して
いる国などの出先機関の存在の
意義を改めて私たちが町民に聞
うたのではないのでしょうか。

なくなっていたら深刻な問題



標津町商工会長
後藤 一郎氏

廃止反対運動をしたかいがあ
った。町民一丸となった運動が
実って大変うれしい。

営林署がなくなったら町の勢
いが沈滞するし、商業活動が現
状以下になると深刻な問題にな
っていたはずだ。我々商工業者

も大いに関心を寄せていた。
また、営林署には町の文化・
スポーツ活動にリーダ的存在
の人も多く、今後も活動しても
らえると思う。

存置が決まり、いずれ人員の
削減問題も出てくると思うが、
こちらから言えるところではな
い。

ただ、苗畑など事業の一部が
民間に移譲されると聞いている
ので、民間経済の刺激も期待し
ている。

町民は官公庁がなくなることに敏感



標津町町内会連絡協議会長
疋田 敏一氏

とにかく良かった。皆んなが
存置に向け一生懸命やった。根
強い存置運動の結果でしょう。

私も、十月十五日に帯広営林
支局へ陳情に行きました。官民

一体の運動が良かった。

標津警察署が昭和三十五年に
焼失し、中標津町へ移転して以
来、町民は官公庁が無くなるこ
とに敏感になっているのでは。

今年、NTTが縮小し、若い
職員がいなくなりました。地域
経済に対する影響もさることな
がら、地元若者との交流を考
えれば不幸なことです。

希望者に頒布します。

好評!オリジナル名刺



オリジナル名刺の表と裏

線一〇まで)

*台紙原価 五百円(百枚)
(申し込みは役場企画振興課内)

願います。

台紙上部に鮭と牛のイラストを入れ、海と大地を鮮やかな螢光色のブルーとグリーンで表わし、中央に本町のシンボルテーマ「萌える海と大地・さわやか交流郷」と印刷されています。ぜひ、お使いいただくようお願いいたします。

す。本年四月のまちづくり新計画スタートにあわせて町職員を中心として使用しているオリジナル名刺が「標津町のイメージをさわやかなタッチで売り込んでいる」と、好評を博しております。

交通死亡事故ゼロ500日達成

昨年6月、野付半島で自動二輪車での死亡事故発生以来、10月22日でゼロの日500日を達成しました。

この記録達成を記念して、北海道交通安全推進委員会(今井道雄会長)から標津町交通安全推進協議会(正田敏一会長)に対し表彰状が贈られました。

この日は午後3時30分から、標津町交通安全指導員、標津高校の生徒ら50人が街頭で安全運転を呼びかけました。

街頭で安全運転を呼びかける高校生



新川誠一さん・合田真一さんに感謝状

標津町交通安全指導員の新川誠一さん(51)と合田真一さん(45)の二人は「交通安全思想の普及と実践活動に尽力、交通事故防止に大きく寄与された」との理由により北海道知事より感謝状が贈られました。



感謝状を受ける新川さん

荒谷良治さんに感謝状

標津町統計調査員の荒谷良治さん(57)が、昭和53年より統計調査事務に従事した功績により10月18日付けで、北海道知事感謝状を受けました。



感謝状を受ける荒谷さん

入選者を表彰

ボランティア活動啓発作品コンクール

町ではボランティア活動の理解を深めるため、町内の小中学校児童生徒から、ボランティア活動に関する絵と作文を募集し、十二日に入選者の表彰が行われ、賞状を受け入選者

ました。
 絵画の部には、十三点、作文の部には十二点が応募。十月二

小六年）
 佐沢可奈子さん（薫別小六年）
 中野理枝さん（薫別小六年）
 ▼入選者（作文の部）
 標津町長賞

賞状が手渡されました。
 ▼入選者（絵画の部）

小野和博くん（忠類小六年）
 田中奈津代さん（北標津中一年）

標津町長賞

杉本恵さん（上古多糠小六年）
 標津町社会福祉協議会長賞

木川幸孝くん（北標津小三年）田中あさみさん（忠類小四年）

行田貴代さん（北標津中二年）
 井上桂子さん（北標津中二年）

田中悦子さん（忠類小一年）

田中智恵美さん（北標津中二年）
 鈴木小百合さん（北標津中二年）

標津町社会福祉協議会長賞

田中大くん（北標津中二年）

葛西亜希子さん（忠類小六年）小野優樹くん（忠類小一年）

吉田栄一くん（北標津中三年）
 西耕史くん（北標津中二年）
 塚田力くん（北標津中二年）
 栗栖嘉之くん（北標津中一年）

田中亮介くん（忠類小一年）五十嵐絢一くん（薫別小五年）

米持真喜子さん（薫別小五年）

標津町教育長賞

中野一矢くん（薫別小五年）

中野一矢くん（薫別小五年）

栗栖嘉之くん（北標津中一年）

これからもお元気で

結婚50年を祝う会



参加者一同記念撮影

町内に住み、昭和十二年に結婚された方々を対象に、九月二十五日にホテル楠において、結婚50年を祝う会が開催されました。

今回は、二十八人が対象で、小田桐町長から「これからもお元気で」と、祝辞が述べられた後、花柳園育さんの踊りを楽しみました。

▼対象者

勝木勝善・すてさん、山崎治三郎・ミツエさん、村上寅男・マサ子さん、福沢清吉・はつえさん、渡辺運雄・ハツヨさん、奥村久蔵・ムツさん、笹谷進・ミチヨさん、青木ミツエさん、小野あきさん、山口ツヤさん、村上謙吉さん、白鳥英太郎さん、稲村きみさん、中山登美子さん、皆川マツさん、橋場久明さん、竹田ミチさん、滝本キチさん、弓場ハツさん、橋詰静枝さん、齊藤ナミさん

勝木勝善・すてさん、山崎治三郎・ミツエさん、村上寅男・

人間は心が大切

たけ 別所毅彦氏講演会

十月十三日午後六時から、標津町商工会館において、別所毅彦氏（野球評論家）の講演会が開催され、六十六人が熱心に聞き入っていました。

この講演会は、商工会青年部結成二十周年を記念して行われたもので、別所氏は「人間は、才能だけでは勝負に勝てない。知識を身につけたことを発展させるには、損得ではなく心をも身につけなければならない」と、精神論の重要性を説きました。



酪農は難しいです

第5回 新若妻懇談会

標津町農協婦人部（響幸江会長）が主催となり、十月十四日に標津町農協にて第五回新若妻懇談会が開かれました。

農家に嫁いで間もない若妻五人が出席し、「酪農は難しい」「私は釧路で事務の仕事をしてきたが酪農家に抵抗はなかった」と、以外と苦勞は見えないようです。婦人部役員からは「奥さんが経営簿記をつけ始めると経営が良くなる」と先輩からのアドバイス。仕食をとりながらなごやかに懇談しました。

和やかに懇談



第15回 標津町農業祭

ソフト、ゲートボールにはつらつプレイ

天候不順による農作業の遅れで延び延びになっていた第十五回標津町農業祭（ソフトボール大会・ゲートボール大会）が、十月四日川北中学校グラウンドを主会場に行われました。

大会の成績は次のとおり。

- ▼男子ソフト（十一チーム参加）
優勝 川北Bチーム（今井和善監督）
- ▼女子ソフト（六チーム参加）
優勝 古多糠チーム（吉田孝子監督）
- ▼ゲートボール（十五チーム参加）

優勝 古多糠Bチーム（須田数栄監督）
思わず歓声が



スポットライトを寄贈



目録を受ける小田桐町長

10月上旬完成予定の農村環境改善センターの備品にと、松下電工株式会社釧路出張所と道東ナショナル通信特機株式会社から1kWのピンスポットライトを町に寄贈していただきました。どうもありがとうございます。

鮭料理講習会に参加



講習会に参加のメンバー

九月二十七日に音更町児童館において鮭料理講習会が開催され、標津町からは、ホテル、食堂の経営者ら六人が参加しました。

講師は、新潟県村上市の鮭料理専門家で、江戸時代から伝わる鮭の郷土料理五十種類のうち「焼き漬（炭火で焼き上げた鮭を熱いうちに漬汁に漬け込む）」、「子皮薫（スリ身にした鮭をダング状にし、ダシ汁で食べる）」など八種類が調理されました。

参加者は「鮭を一本いっぽん大切に扱って食べ方を工夫しているな」「料理の名前も面白い」と、しきりに感心していました。

大畑町役場職員 標津町を訪問

9月23・24日の2日間、友好都市青森県大畑町から役場職員5人が、当町を訪れ下水道終末処理場などを視察し、友好のきずなを深めました。

大畑町では、4年間で延20人の役場職員の派遣を予定しており、今回はその第一陣です。



大畑町の職員

川瀬ミサヲさんが民生児童委員に

南古多糠に住む川瀬ミサヲさん(59)が、東・南・新古多糠地区の民生児童委員に委嘱されました。委嘱期間は、昭和62年7月1日から64年11月30日まで。

委嘱状を受ける川瀬さん



第5回 つくしまつり

10月19日から22日までの4日間、川北つくし保育所（門脇芳雄所長・園児34人）で第5回「つくしまつり」が行われました。

園児たちの作品展示、ミニミニ発表会（歌や楽器演奏など）、お母さんたちのリサイクルコーナーなど手づくりの催し物ばかりでした。

わたしたちがつくりました



11月10日にオープン

標津町農村環境改善センター (新公民館)



昨年からの建設工事にかかってきた標津町農村環境改善センターが、いよいよ十一月十日に完成します。

貸館は十二月一日からになりますが、標津町文化祭が十一月二十八日から十二月十二日まで開催されますので本格的な貸館は十二月十四日以降になります。貸館料金は下記のとおりです。どうぞご利用下さい。

貸館料金

区分	時間区分		
	9時～12時	12時～17時	17時～22時
多目的ホール	8,000	11,000	11,000
和室	1号	750	1,000
	2号	750	1,000
調理実習室	1,000	1,000	1,000

区分	1時間当り使用料
ステージ照明	2,500円

1. 料金等を徴収する行事の場合の使用料は、5倍以内において町長が定める。
2. 使用時間区分の2以上にまたがるときは、超える時間2時間以内に限り使用料を時間割として加算する。
3. 暖房料を徴収する期間は、毎年10月1日から翌年の4月末日までとする。但し、この期間外であっても使用した場合は徴収する。
4. 暖房料は実費の範囲内において別に定める額を徴収する。

心豊かな地域社会を築くために ボランティア・スクール

1. 目的

社会構造の急激な変化により、高齢化が進み日常生活を営むうえで何らかの介護、介助が必要とする方々が増加しつつあり、在宅福祉の推進が一層重要となってまいりました。このためにもボランティア活動が不可欠であり、ボランティア・スクールを通じて広く町民にその意識の高揚を図る目的で実施するものであります。

2. 主催 標津町・標津町社会福祉協議会
3. 開催日時 昭和62年11月5日 午後13:00から
4. 場所 標津町中央公民館ホール
5. 参集範囲 ボランティア活動に感心をもたれる全町民
6. 参加定数 300名
7. 日程

13:00	13:30	13:40	14:20	14:40	15:10	15:15
受付	開会式	映るさめさの輪	活動実践発表 ボランティアグループ (こども高校生)	ボランティアの原点	グロッド先生 演題	記念講演 ファイリッパ
						閉会式

町内の交通事故(9月)

()内は1月からの累計

- 人身事故 1件 (14件)
- 負傷者 2名 (23名)
- 物損事故 10件 (123件)
- 死亡者 0名 (0名)

死亡交通事故ゼロの日

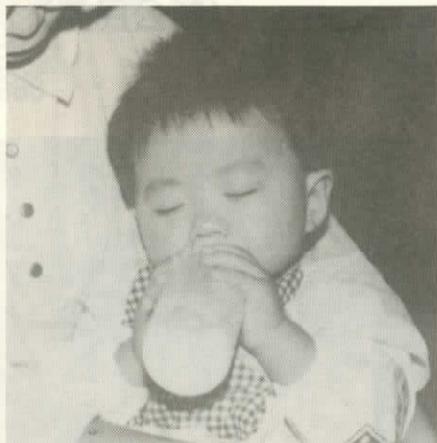
494日

(10月15日現在)

- 総務部企画振興課企画係長 (同部総務課企画調査係長) 川口 真
- 総務部企画振興課広報係長 (住民生活部住民活動課広報係長) 鈴木邦夫
- 住民生活部住民課戸籍係長 (同部住民活動課戸籍係長) 岩佐 哲男
- 住民生活部住民課住民活動係長 (同部住民活動課住民活動係長) 工藤憲二
- 住民生活部住民課国民年金係長 (同部福祉課年金係長) 巖山 護
- 住民生活部住民課交通防災係長 (同部住民活動課交通防災係長) 佐藤孝一

はやと 岡本(宏幸美)さんちの勇人くん(61.11.21生)

北標津 ②0



勇人くんは寝ていました。写真を撮るのに起きてもらいましたが機嫌が悪く、お母さんにミルクをもらいました。

普段、得意顔をする時は、口をとんがらかし顔をしわくちゃにしてい顔するんです。

勇人くんはおばあちゃんっ子です。おばあちゃんが勇人くんの耳そうじをすると、気持ちよさそうにスヤスヤ寝ます。

勇人くんのお母さんは大変若いんですよ。18歳で結婚したんです。その時お父さんは19歳でした。勇人くんには三歳になる翔吾お兄いちゃんがいます。勇人くんがいじめられるとお兄いちゃんは助けるんです。

昭和六十年五月十九日、上土幌を後にして川北に来たのがついでこの間のように思える今、私は一社会人として、川北郵便局に勤めています。小学校、中学



みかど
三角 一彦さん

(川北郵便局勤務)



ま
ち
の
声
・
声
・
声



「新転地での生活」

川北での生活が始まったのでした。

知っている人がだれ一人いないこの町で、一体どうやってゆけばいいの？ そんなことはかり頭をよぎっていました。

でも世間はそんなに冷たいものではなく、温かく迎えてくれた人達がいました。職場の人達そして一ヶ月ほど下宿させてもらっていた人達です。

その家族は、父さんと母さんそして息子さんの三人住まいで私を息子や兄弟のように慕ってくれました。ここでの生活が本当の自立への弾みになったことは間違いなく、この一家を私は第二の家として、一生思い出に残るでしょう。

当初、根室方面へ来ることはあまり気が進みませんでした。住めば都。今は川北の温かい住民の人達に囲まれながら毎日の生活を送っています。今後皆様には公私共にお世話になりますが、標津の一住民としてヨロシクお願いします。

(次のあなたは三角さんが選んだ川北の和田託真さんです。)

国民健康保険を考える。

5

標津の国民健康保険会計

国民健康保険税が値上がりし

皆様の生活費における負担割合も高くなってきています。

しかし、健康あつての人生。

保険税を納めることにより、自らの健康と生活を守っていただけるのです。

今回は、標津の被保険者の加入状況、医療費・国保会計の実

態を考えます。

国民健康保険（以下国保）制度は各自自治体が特別会計として運営しており、標津町にも国民健康保険特別会計（以下国保会計）があります。

本来、国保会計は、皆さんの税金と国の補助金とでまかなわれるべきですが、医療技術の向

上、入院患者の増加などによる支出の増加や国の補助率・保険税収納率の低下により赤字を余儀なくされています。

赤字であるからといって保険税をすぐ上げるわけにもいかず町の一般会計より繰入れしているのが実態です。

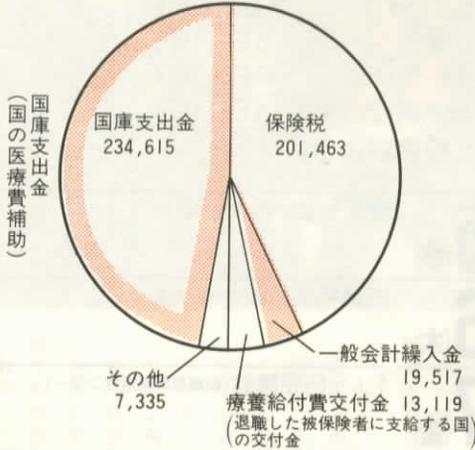
標津の国保加入者は、表1の

とおりです。昭和六十一年度には、入院患者の増加などによる支出の増加や国の補助率・保険税収納率の低下により赤字を余儀なくされています。

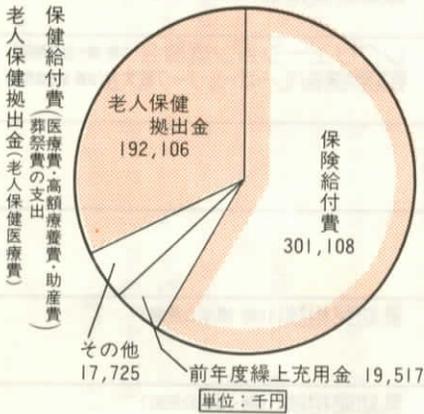
表2の

昭和61年度標津町国民健康保険税特別会計

収入 476,049,000円



支出 530,456,000円



61年度の国保税滞納額は四千五百万円(累計)

六十一年度の国保会計の保険税収入は、調定額(納めなければならぬ保険税)二億四六五六万円に対し、収入は二億一四六六万円となっています。差額四千五百万円が滞納額です。この滞納額は累計ですが、二百七十二世帯が滞納している状況にあります。

なお、六十一年度の赤字分五千四四〇万円は、六十二年の国保会計より繰上充用(一時借入)してあります。

(表1)

保険者の状況
人口、世帯数、被保険者数等の状況

区分	総数			国民健康保険							
	人口	世帯数	1世帯当人口	被保険者数	世帯数	1世帯当被保険者数	国保加入割合	退職者等数	退職者等割合	老人数	老人割合
①	②	①/②	③	④	③/④	③/①	⑤	⑤/③	⑥	⑥/③	
61年度末	7,238	2,222	3.26	4,079	1,286	3.17	56.36	97	2.38	324	7.94

(表2)

昭和61年度医療費内訳
(国保加入者のみ)

項目	金額	割合
入院	370,115	59.3%
外来	197,467	31.6%
歯科	53,680	8.6%
調剤	3,384	0.5%

11月 町民カレンダー 1987

曜日	一般廃棄物収集区域(祭日は休みです)	不燃物収集日
月・木	新川上町・川上町・栄町・緑町・弥栄町・曙町	5日 19日
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・桜木町・住吉町・東浜町	6日 20日
水・土	川北・伊茶仁・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異・古多糠	4日 18日

町民憲章 = 健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。

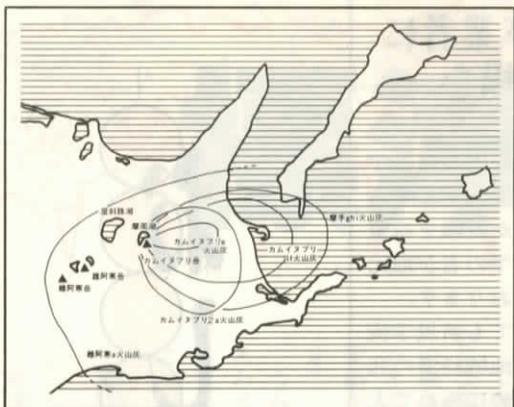
11/10(火)	薫別健康相談(10時・薫別集落センター) 崎無異健康相談(13時30分) 献血車ひまわり号	25(水)	健康相談(10時・川北公民館)
11(水)	乳幼児・成人健康相談 (10時・古多糠改善センター)	26(木)	妊婦相談(10時・庁舎相談室)
12(木)		27(金)	1.6ヶ月児健診(役場基幹集落センター)
13(金)		28(土)	レクリエーション講習会(14時・鳩ヶ丘体育館) 標津町文化祭(11/28~12/12)
14(土)		29(日)	レクリエーション講習会(9時・鳩ヶ丘体育館) 根室管内高校/レーボールリーグ戦大会(9時・総合体育館)
15(日)	第10回秋季町民卓球大会兼第14回スポーツ少年卓球大会(9時・総合体育館)	30(月)	
16(月)		12/1(火)	
17(火)		2(水)	乳幼児相談(10時・標津公民館)
18(水)		3(木)	乳幼児相談(10時・川北公民館)
19(木)	成人病2次検診	4(金)	
20(金)	昭和62年度標津町表彰式	5(土)	
21(土)		6(日)	第14回教育長杯争奪バスケットボール大会(9時・総合体育館) 川北コミュニティーセンター落成式(13時) 卓球審判講習会(9時・総合体育館)
22(日)		7(月)	乳幼児・成人健康相談(10時・忠類生活館)
23(月)	勤労感謝の日	8(火)	免許更新時講習会(18時30分・標津公民館)
24(火)		9(水)	3才児健診(13時・基幹集落センター)

12月

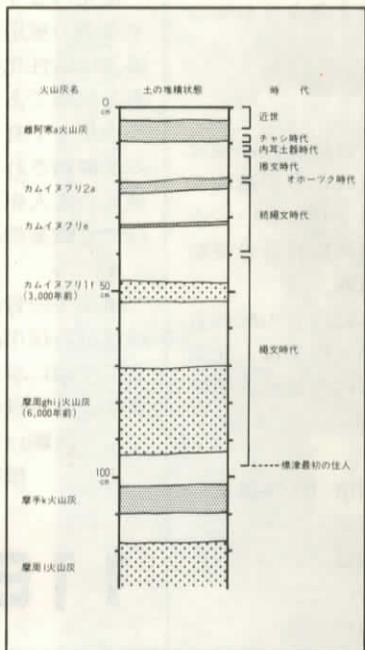
一般廃棄物収集区域(祭日は休みです)	不燃物収集日
新川上町・川上町・栄町・緑町・弥栄町・曙町	3日 17日
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・桜木町・住吉町・東浜町	4日 18日
川北・伊茶仁・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異・古多糠	2日 16日

標津堅穴群の謎をさぐる ③

標津の最初の住人は、今までの調査によれば約七千年前の縄文時代の人々だったことをお話しました。以後、今日まで私たちの祖先はさまざまに、たび重なる困難をのり越えてきたにちがいありません。発掘をしないで感じるのですが、困難の一つに火山の噴火があげられます。



第1図



第2図

火山の噴火と堅穴群

標津では大まかに七種類の火山灰が土の中に堆積しています。第1図に示しましたが、雌阿寒岳、カムイヌプリ岳、摩周火山の火山灰、軽石が噴火で飛ばされてきています。どの火山灰も東へ飛んでいます

火によって高く上昇した火山灰が、西から東へ吹く偏西風に乗って飛んできたためです。第2図は火山灰の堆積状態を示しています。標津に人が住むようになってからは五種類の火山灰が降っています。ただ、古多摩か薫別では、火山灰が飛んだコースからはずれているので、火山灰が少しかったり、見られないものもあります。

摩周火山の噴火

標津最初の住人から、現代ま



ボー川史跡自然公園
学芸員 榎田 光明

噴火でさえ、熊騒動という形で大きな影響があったことを考えれば、火山灰や軽石が30cmも堆積するほどの噴火は、私たち祖先が生活を変えなければならぬほどの影響だったと思われれます。

縄文時代の堅穴住居に降り積った雌阿寒a火山灰



戦没者などの遺族に対する特別弔慰金支給のお知らせ

戦没者などの遺族に対する特別弔慰金法が60年6月に一部改正されております。次の事項に該当される方で、まだ請求されていない方は至急手続きをするようお知らせします。

記

1. 支給対象者

(1) 昭和6年9月18日以降戦死又は戦病死された方の遺族で昭和60年4月1日において遺族年金・公務扶助料等の受給者がいない遺族。

(2) 支給順位は戦没者の配偶者・子・父母・孫・祖父母・兄弟姉妹・三親等内の親族の順で支給されます。

2. 支給額

額面30万円の国債（10年償還）

3. 償還開始

昭和61年6月15日

4. 請求期限（時効）

昭和63年6月13日

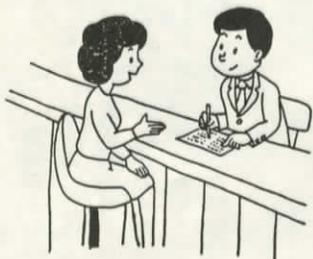
5. その他

受付は役場福祉課福祉係です。問い合わせをして下さい。

町税は納期内に

今月は、固定資産税（3期）の納期です。

11月30日までに役場出納室、川北公民館、各地区納税組合長に納願します。



新規学校卒業者に就職の場を

明年3月に根室管内の高等学校を卒業予定されております者のうち560名の方が就職を希望しており、その大半の者が地元での就職を望んでおります。

地元にとりまして新規学校卒業者の雇用は、地域経済の発展又は活性化のために極めて大事な問題であると考えられます。

今年も7月1日から求人申込みが開始されていますが、例年地元の求人申込みが遅く高等学校でも職業指導に苦慮しております。

事業主の皆様におかれては、従業員の採用計画を樹立されまして早期に求人申込みをされますよう特段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

根室公共職業安定所

119番の日



住民生活のより一層の安全確保を図るため、自治体消防発足40周年を機に、住民と消防との意思疎通、相互交流の場として「119番の日」を設けることにより、国民の消防全般に対する正しい理解と認識を深め、住民の防災意識の高揚、ひいては地域ぐるみの防災体制の確立に資することを目的とする。

「119番の日」は、毎年11月9日です。

おしらせ



●税を知る週間

今年も11月11日(水)から17日(火)までを「税を知る週間」とし、この期間中「この社会あなたの税がきている」をメインテーマに、広く国民の皆さんに税の意義や役割を認識していただけるよう、全国的に各種の行事を幅広く行います。

下水道事業受益者分担金第4期分の納期限は
11月30日までです。

今期が最後の納付です。納入は役場出納室へ。

役場下水道室

年末のし尿 収集について

日頃し尿収集に対してご理解をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、最近のし尿収集状況をみますと特に11月から年末にかけて汲取り申し込みが多くなり浄化センターの処理に苦慮しているところです。浄化センターの業務を円滑に進めるために一般家庭の便槽に余裕のある方、又は冬期間でも汲取りのできる方は1月以降に申し込み願います。なお、通常の申込期限については11月20日まで受付しますので皆様方のご協力を是非お願い申し上げます。

標 津 町
し尿処理組合

お歳暮シーズン到来

日頃お世話になった方々に感謝の気持ちを送るには是非「ゆうパック(郵便小包)」を御利用下さい。

『ゆうパックの特色』
☆一個でも無料集荷

お電話下さい。

☆割引します。

10個以上まとめれば20%割引

☆早さパックン

本州方面は航空輸送

☆取扱は

「こわれもの」「なまもの」でも安心

☆配達したことをお知らせします。郵便局ならではのサービス。

☆荷造り、宛名書き等もサービスします。

登録免許税改正の あらまし

○改訂された内容

登録免許税の課税標準の価格が固定資産課税台帳に登録されている価格の1/8(これまでは1/8)になりました。

$$\text{固定資産課税台帳価格} \times 1.5 = \text{課税標準の価格}$$

○適用の期間

昭和62年11月1日から昭和64年3月31日までに登記申請されるもの。

○適用される登記の種類

土地の登記のうち不動産の価額を課税標準とするもの。

- ・所有権の保存の登記
- ・所有権の移転の登記(相続、贈与、売買など)
- ・地上権、永小作権、賃借権又は採石権の設定、転貸又は移転の登記
- ・信託の登記
- ・相続財産の分離の登記
- ・所有権の移転の仮登記又は所有権の移転請求権の保全のための仮登記

○適用されない登記の種類

- ・建物に関する登記
- ・租税特別措置法の適用される登記

(租税特別措置法76条・77条
77条の2・77条の3・77条の1
77条の5・78条の2・78条の3
81条・81条の3・82条)

古紙回収にご協力を とき11月9日^{雨天の時 は10日}

- 収集場所・標津市街…町内各ゴミ収集所
・茶志骨地区…生活改善センター・パイロット会館
・住吉、東浜地区…各ゴミ収集所
・伊茶仁、忠類地区…各ゴミ収集所
・古多糠地区…バス停(ご連絡をいただければ伺います)
・薫別地区…消防会館

- 収集品目/古紙類・新聞(新聞紙・同折込みチラシ・カレンダー等)
・雑誌(週間誌・マンガ本・雑誌・書籍等)
・ダンボール(みかん空箱・菓子箱・石けん空箱等)

●出し方は、古新聞、雑誌をそれぞれ分けてひもでしばってください。
資源の有効利用をはかるため、ご協力をお願いいたします。
益金の一部は、社会福祉協議会へ寄附させていただきます。

★会員募集のお知らせ★

標津町消費者協議会では、消費生活に関心をお持ちの行動力のある会員を募集しております。共に、活動してみたいと思われる方々の入会をお待ちしております。

<資格> 消費生活に関心を持ちの成人の方であれば性別は問いません。

入会、お問い合わせについては、役場商工観光課内
標津町消費者協議会事務局へ
電話2-2131・内線246番

北海道和服裁縫業 最低工賃

発効年月日

昭和62年8月6日

最低工賃額以上の工賃を支払わないと、家内労働法違反となり処罰されることがあります。

北海道労働基準局
労働基準監督署

品 目	規 格		金 額	
	生 地	仕 立 方		
中振りそで	絹	あわせ	16,900円	
留そで	絹	比翼あわせ	17,500円	
付け下げ	絹	あわせ	11,000円	
長 着	ウール	あわせ	10,100円	
		ひとえ	6,000円	
羽 織	ウール	あわせ	8,200円	
		ひとえ	5,300円	
長じゅばん	絹	ひとえ	6,200円	
		合成繊維	ひとえ	4,800円
		モスリン	ひとえ	4,500円
名古屋帯	絹	8寸まつり	2,800円	
		9寸芯入れ	3,400円	
袋 帯	絹	芯入れ	3,500円	
		あわせ	10,200円	
喪 服	絹	あわせ	8,500円	
		ひとえ	8,500円	
コ ー ト	雨コート	絹	ひとえ	9,700円
		絹	あわせ	9,400円
		絹	あわせ	12,600円
ゆ か た	絹	ひとえ	4,000円	

自衛官募集中

○応募資格

18才以上25才未満の男子

○試験期間及び試験場

受付時お知らせします。

○試験科目

筆記試験(国語、数学、社会及び作文)
口述試験・身体検査・適性検査

○給 与

初任給110,200円、ボーナス年3回(4.9ヵ月分)、退職手当金1任期(2年)416,333円、2任期(4年)900,000円)

○受 付

自衛隊中標津募集事務所
中標津町東1条南1丁目

☎01537-2-0120

いかがですか あなたの健康

子宮がん検診終わる

去る九月九日、標津公民館と川北町内会館を会場に子宮がん検診が実施されました。受診者は全部で九十人でしたが、そのうちわけをみると次のようになります。子宮がん疑い○人・筋腫疑い四人・膣炎二人・子宮頸管ポリープ一人・子宮内膜症疑い一人。

筋腫の場合、症状が無い時は急いで病院に受診するまでもありませんから、毎年の検診で続けて経過をみてください。今年初めて受診された方も、毎年受診されている方も、来年は友人・近所の方を一人でもさそって受診下さることをお願い致します。

第一回目・第二回目の子宮がん検診の受診者数を合計してみ



寄付ありがとうございます

- ▶坂口エシさんは全快祝をやめて社会福祉協議会へ
- ▶聖友標津支所は活動資金として社会福祉協議会へ
- ▶ゼンセン同盟は北方領土返還要求啓発費へ
- ▶黒田義雄さんは香典返しをやめて体育文化振興基金へ
- ▶川北染覚寺仏教婦人部(柵木キク部長)はタオルを社会福祉協議会へ

戸籍の窓口から

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者
西山 知里ちゃん	双葉町	一成さん
亀田 真未ちゃん	弥栄町	司さん
長谷川 力ちゃん	双葉町	勝さん
平松 萌美ちゃん	曙町	俊信さん
岳田 匡央ちゃん	曙町	幸弘さん
境 将太ちゃん	古多糠	啓吾さん
須貝 文香ちゃん	双葉町	英仁さん
龍田 良一ちゃん	双葉町	恵一さん

健康ひとくちメモ

役場で実施している子宮がん検診は主に「子宮頸がん」を発見するためのものです。「頸がん」は「子宮がん」の80%を占めています。のこりの20%は「子宮体がん」ですがこれは閉経期前後に発症することが多いので気にかかる方は病院で検査を受けて下さい。



おくやみ申し上げます

おなまえ	住所	年令
加瀬 為雄さん	崎無異	54
大桃 ミカさん	双葉町	90
黒田 スワさん	栄町	75
本田 陽子さん	桜木町	54

(9月16日から10月15日までの届出分)

人口のうごき

()内は前月比

- 世帯数 2,223世帯(-9)
- 人口 7,214人(-21)
- 男 3,554人(-15)
- 女 3,660人(-6)

わがまちの誇れる魅力・再発見

北海道まちづくり100選

- 応募対象
皆さんのまちや住まい近くで、美しさや潤い、自然との調和歴史、文化、活気などの面で魅力や誇りに思うものを対象とします。また具体的に目に見える一定の箇所を対象とします。※応募箇所の所在地※応募箇所の名称※魅力や誇りに思う理由(写真を添付していただくと大変参考になります。)※応募者の住所、氏名、電話番号、年令
- 応募方法
官製はがきに次の内容を記載し、事務局に郵送するか標津町役場企画振興課まで届けて下さい。
- 応募期間
昭和62年10月1日から昭和63年1月末日まで。
- 選定方法
皆さんの応募の中から審査委員会が選定します。
- 発表
63年3月発表
- 応募先
〒060-91札幌市中央区大通西3丁目6北海道新聞社事業局文化事業部内「北海道まちづくり100選実行委員会事務局」宛